

## スズキ、インド・オートエキスポで 新型コンパクトSUV「ビターラ ブレッツァ」を発表



スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ社は、2月3日からインドで開催されているオートエキスポ2016\*において、**新型コンパクトSUV「ビターラ ブレッツァ」**を発表した。

※プレスデー:2月3~4日、一般公開日:2月5~9日。デリー近郊ウッタラプラデシュ州グレートノイダで開催。

**新型コンパクトSUV「ビターラ ブレッツァ」**は、力強いダイナミックなエクステリアと、充実した快適・安全装備、豊富な車体色、多様なオプションパーツが特長の、スタイリッシュな都市型のコンパクトSUVである。

### ● 新型コンパクトSUV「ビターラ ブレッツァ」の特長

#### デザイン・装備

- ・ SUVらしい大胆でスポーティーな力強いエクステリアは、16インチホイールを収めた特徴的な四角張ったホイールアーチ、力強いフロントフェイス、はっきりとしたダイナミックなサイドの造形により、都会で際立つデザインとした。
- ・ 2トーンルーフ仕様車を含む9パターンの車体色や、ユーザーのライフスタイルに合わせたオプションパッケージを用意し、様々なニーズに対応。
- ・ スマートフォン連携ディスプレイ、クルーズコントロール、バックカメラなどの快適装備。
- ・ 全車運転席エアバッグを標準装備。

#### 主要諸元

- ・ 1. 3Lディーゼルエンジン・2WD・MT
- ・ 最高出力66kW/4,000rpm、最大トルク200Nm/1,750rpm
- ・ 全長3,995mm×全幅1,790mm×全高1,640mm

2月3日に行われた記者発表会において、スズキの鈴木俊宏社長は「インド市場は最も重要な戦略的市場・生産拠点であり、その重要性は今後さらに増していく。「**ビターラ ブレッツァ**」はインドのお客様の好みや価値観をより重視して開発した。スズキとマルチ・スズキ社は「チームスズキ」として、インド社会へ貢献できるよう革新と進化への挑戦を続けていく。」と述べた。

マルチ・スズキ社は、「**ビターラ ブレッツァ**」をグルガオン工場で生産し、インド国内で販売する予定である。

オートエキスポ2016では、この他にインド初公開となるコンパクトクロスオーバー「**コンセプト イグニス**」および1.0L直噴ターボガソリンエンジン「BOOSTERJET(ブースタージェット)」を搭載したプレミアムハッチバック「**コンセプト バレーノRS**」の2台のコンセプトカーや、マルチ・スズキ社の市販車を出品する。また、二輪子会社スズキ・モーターサイクル・インディア社より、125ccスクーターの全面改良モデル**新型「アクセス125**」などを出品する。